

平成30年度福島県ワーク・ライフ・バランス大賞について

(敬称略)

ワーク・ライフ・バランス大賞

総合的に最も取組が進んでいる企業

株式会社小松製作所 郡山工場(製造業、郡山市)

昨年度、先進的取組大賞受賞で評価された取組内容に加え、女性管理職候補に対しCDP(Career Development Program)を策定し中長期的キャリア育成に取り組んでいること、ダイバシティに関する社内外セミナーへの参加を推進していること等評価された。

また、男性の育児休業取得実績や、年休取得率は93%(昨年度より2.7ポイント上回る)など、総合的に取組内容が評価された。

ワーク・ライフ・バランス先進的取組大賞

総合的に取組が進んでおり、先進的かつ特徴的な取組を行っている企業

リコージャパン株式会社 販売事業本部 福島支社 (卸売・小売業、郡山市)

管理職候補育成研修やキャリア意識変革研修の実施や、次世代リーダー候補の人財育成のため対象社員の上司に向けた研修の実施等、女性活躍のための取組が評価された。

また、テレビ会議システム利用による移動時間削減やIT活用による空き時間の有効活用等、働き方改革を推進しており高く評価された。

ワーク・ライフ・バランス男女共同参画大賞

総合的に取組が進んでおり、男女がともに仕事と家庭の両立が図られるよう取り組んでいる企業

社団医療法人養生会(かしま病院)(医療業、いわき市)

育児や介護などに男女が共同で取り組むために必要な事項や女性登用等に関連する事項に係る評点が高く、中でも、院内託児所の設置や女性管理職割合が59%である点等が高く評価された。

また、臨床心理士による月1回の職員カウンセリングを平成26年度より継続実施しており、子の看護休暇の取得推進に取り組んでいる。